

美浜町社会福祉協議会

弥右エ門さん家

令和2年度 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(13:00~13:17)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	1人	4人	5人

前回の改善計画	昨年できなかったが、新規の方から個人のプロフィール作りを始めていく。 現在利用している方は一月に2人分ずつ作成していき、情報を得た時点で常に書き足していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	昨年の評価のあとではできていたが、職員の退職や異動があり、訪問の突然行かなければならなくなったりして段々とできなくなっていった。 異動してきた職員には最初に見てもらった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	3	0	0	5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	4	1	0	5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	3	1	0	5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	4	1	0	5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">サービス開始前にはケアマネが初回面接で聞き取りを行ったことをアセスメントシートに記入し、サービス開始前に職員に見てもらった。加えて口頭でも説明している。契約前には本人と家族にできるだけ見学やお試しをしてもらうようにすすめ事業所の雰囲気を見てもらってから契約してもらうようにしている。利用開始間もない時、不穏状態が強い時は無理に誘わず利用者本人の気持ちを読み取りながら時間をおいてから再度通いを誘うなどした。また訪問回数を増やすなど柔軟な対応を行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">前回のプロフィールは限られた職員で記入していた。最初のかかわりで生活歴など、全てのアセスメントを行うことは難しい。家族やゆっくりと会話する機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">プロフィールは最初のアセスから普段のかかわりの中で、情報を得た時点で常に書き足していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(13:17~13:43)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	1人	0人	5人

前回の改善計画
 個別の利用者の「～したい」を言えない利用者が多くなってきている。日々の関わりの中で寄りそうだけでも安心感を得られているため、それは継続していき、日々の関わりの中で本人が選択しやすいように提示し、できるだけ本人の希望に近づけられるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 「～したい」を言えない利用者も多い。訪問、送迎に時間を様子ことも多く、通いの時にゆっくりとかかわりを持つ時間が持てない日もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	2	3	0	5人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	2	0	5人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	1	0	5人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	1	0	5人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・利用者の「～したい」という思いや目標を聞き出すことは難しいができる限り本人の気持ちをくみ取り今までの生活歴や好きだったことを聞きとりなるべくそれに近づけるように支援している。
 ・日々のかかわりの中で知り得ることも多く、その日出勤の職員には伝えてはいた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・アセスメント不足で情報が足りない。
 ・本人のできることまで職員が先回りしてしまっていた。
 ・本人の「～したい」という思いを聞くことは難しい。利用者本人もわからないことが多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・利用者個々の目標を手の届きやすいものにする。
 ・プロフィールに本人の目標を記入し職員の念頭に置き、支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(13:43~13:55)

3. 日常生活の支援

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	3人	5人

前回の改善計画
昨年の継続。少しずつでもプロフィールを記入していく。早速、明日から始める。

前回の改善計画に対する取組み結果
・プロフィール作成にあたっては最初のうちは新しい情報を聞けたときには記入していたが訪問など突飛なことが起き、記入しなくなった。
・プロフィールに記入はしなかったが介護記録や情報としては日々の会話の中で知り得ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	0	0	5人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	3	0	0	5人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	2	2	0	5人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	4	0	0	5人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	4	0	0	5人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・急激な変化があった利用者にも、その都度より良いかかわりをしようと職員同士、または地域の方々とも相談、情報の共有をし、対応できた。
・ミーティングや介護記録など、本人の言動や変化を感じとることができている。
・ゆっくりとかかわる時間があるので、本人の表情の変化や体調の変化に気づきがあった。
・本人のくせや思いなども聞き、本人の気持ちに寄り添えるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方を知り得ることは難しい。認知症があると本人からの聞き取りが難しい方もいる。
・本人の気持ちや体調の変化を職員間では共有できていても家族に理解してもらい支援することには少し時間がかかり、その利用者家族によっては電話がつながりにくいことも多く、何度連絡つながるようにして欲しいと伝えても理解し難い方もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(13:55~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	0人	0人	5人

前回の改善計画	家族以外に仲の良い人やよく関わってくれている地域の方に情報を得るなどして理解を深めていき地域のつながりの大切さを少しでも理解してもらえるように認知症出前講座を継続して行なっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・認知症出前講座を行った。徘徊についての話題があがったが、地域間でも違いはあり、普段から見守りなど出来ている地域も多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	4	0	0	5人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	0	0	5人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	1	0	5人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	1	0	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域でのかかわりが特に必要な利用者は民生児童委員や福祉委員、家族など現状を伝えながら今後のかかわりについて話し合うことができた。・家族だけでなく介護を協力してくれている方とも連携しながらかかわることができている。・近所の方々も普段と違ったときなど訪問した職員に知らせてくださり見守ってくれている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・遠方に住む親族と連絡が途切れがちになっている。・担当者会議や地域の会議、催し物などコロナウイルスのこともあり中止になりふれあう機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(14:00~14:10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	0人	0人	5人

前回の改善計画
必要に応じた、通い、泊まり、訪問の柔軟な対応を継続していくと共に、本人の思いや状態に合わせた支援を行なえるよう、情報の共有や話し合いの場を設けるよう努める。また、現在、つながりが持っている地域の力になる方との関係を継続できるよう努め、かかわりが持ていない地域については関係が持てるよう、足を運びつながりが築けるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・通い、泊まり、訪問を柔軟に必要なに応じて行なえている。・情報の共有を毎朝、ミーティングの時間をつくっているが、日によりいつものできない時もあったが午後にも時間を作り行っていた。・コロナウイルスのこともあり、昨年度と比べると地域に出向く機会は少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	0	0	5人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	0	1	0	5人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	0	0	0	5人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	3	0	0	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・サービス開始時には訪問数を増やし、顔なじみの関係を築いたり、通いを拒否したりする利用者には再度時間をおき本人が通いに来られるタイミングで誘うなど柔軟に対応した。・入浴においても本人が拒否した場合には無理をしない。・日々のかかわりを持つ中で本人の変化には気づきやすく受診が必要な場合には即座に対応出来ている。また他の職員にも伝えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスのこともあり、地域に出向く機会が少なかった。・本人のニーズでなく家族のニーズになっている利用者もいる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(14:10~14:22)

6. 連携・協働

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	2人	1人	5人

前回の改善計画
担当利用者を決め、担当者会議には出席するようにする。 来年のバレンタインに「まいどさんカフェ・親子でバレンタイン」を計画する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・バレンタインのまいどさんカフェを行った。コロナウイルスの前で開催出来た。 ・参加者からは家でも作ってみたいとの感想も聞かれた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	1	2	1	5人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	0	0	4	5人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	1	4	5人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	0	3	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・担当者会議には関係しているサービス事業所も招き情報交換が出来ている。職員も各利用者の担当を決め、可能な限り出席してもらっている。 ・地域ケア会議にはケアマネが参加している。 ・毎月地域の方々が畑で採れた野菜や果物を寄付しに持ってきてくださっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナウイルスのこともあり昨年度までのイベントが中止になっているため参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナウイルスの状況などみながら来年度のイベントを検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(14:22~14:47)

7. 運営

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	4人	0人	5人

前回の改善計画	・地域と協働した取り組みを継続して行なう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域の方とかかわる機会が少なく、言える機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	0	4		5人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	1	0	5人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	1	0	5人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	2	3	0	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ケアマネがモニタリング時、弥右エ門さん家への要望や意見がないか必ず聞くようにしている。 ・通いのことについて家族からの要望は取り組み改善した。 ・いつも参加している福祉委員会や利用者とのつながりのある地域には一緒に支援してもらえるよう働きかけている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域の方から事業所について運営推進会議以外では苦情や意見を聞くことができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・今年はコロナウイルスのこともあり、イベントや催し物が中止になったため、弥右エ門さん家たよりを今年度中に出せるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月18日(14:47~14:52)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	1人	1人	5人

前回の改善計画	外部研修に参加した職員が現場で活かせることを内部研修で他の職員と共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外部研修へは行けていないが内部研修、合同研修ともに行ない、学びの機会を設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	3	0	0	5人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	3	0	5人
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	4	5人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	2	0	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部研修、合同研修には参加している。 ・地域ケア会議や包括支援センターの会議には毎回出席している。 ・利用者とのかかわりの中で常にリスクを考え行動している。 ・ヒヤリハットがあった時には事前に予測し準備できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部研修にはリモート枠も少なく抽選にもれてしまい参加することができなかった。 ・地域連絡会は主にケアマネなので参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月日 (14:52~14:56)

9. 人権・プライバシー

メンバー 5人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	1人	0人	5人

前回の改善計画	地区担当職員に成年後見制度を学ぶ機会をもつ。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度についての外部研修があったので職員全員で参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	0	0	0	5人
②	虐待は行われていない	5	0	0	0	5人
③	プライバシーが守られている	1	5	0	0	5人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	0	2	5人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	4	0	0	5人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・夜間以外は玄関を施錠せず自由に外に出られるようにしている。・毎年、虐待の研修に参加し、知識の再確認をしている。・プライバシーが守られるようにカーテンや戸、パーテーションをし、配慮している。・成年後見制度や日常自立支援の制度を利用している利用者はいないが必要に感じる利用者には担当の職員と連絡をとり家族や親戚に説明を行なうなどしている。・契約時にお便りやブログに写真を載せていいかも確認をとっている。・個人情報は外部に漏れないようにしている。・家族と本人とのかかわりが気になる利用者がいれば包括支援センターと連携し様子を伝えるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部研修は受けたが十分に成年後見制度については理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・特になし	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉協議会	代表者	坂田 俊明	法人・事業所の特徴	海、山と自然が多く民家を改修しているため家庭的な雰囲気の中、今まで暮らしてきた地域との繋がりも大切にし、一人一人が望む暮らしに近づけられるよう支援しています。また、地域の福祉拠点となるよう定期的に地域との交流も行なっています。今年度も地域との交流にまいどさんカフェを年数回、行なっています。
事業所名	弥右エ門さん家	管理者	田邊 紀子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	アンケート提出のみ1人	0人	1人	0人	0人	3人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画を職員が実践しやすい内容にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のプロフィール作りを計画したが、訪問など利用者の事で職員が入れ替わり出かけることが多く、異動もあり最初の内だけで後半は出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議では、特に意見はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> プロフィール作りは継続していく。新たな情報は常に書き足していく。 目標に沿った支援ができるように職員一人一人のかかわりや、気づいたことがあれば常に情報共有していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所が心地いい空間にすることは継続し、トイレ掃除の際、臭いが残らないように気をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回指摘後、夕方の掃除に加え臭いが残らないように注意し除菌に加え消臭も意識して行った。 漏れがある場合はすぐに掃除し換気も行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者家族にも大掃除の時に声かけして来てもらってもよいのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルス感染予防も兼ねて除菌や換気を行い、利用者と一緒に環境を整え季節感のある空間作りをしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> まいどさんカフェを若い世代が参加できる行事を計画する。また、現在行っている行事にも参加してもらえるように周知していく。地区担職員も在中しているため、地域とのつながりを強くしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度コロナ禍のため地域行事は中止している。昨年度の外部評価のあと、親子でバレンタインのチョコ作りを計画し3組の親子に参加いただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議では、特に意見はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ではあるが地域とのつながりを持てるようにできることを探していく。 おかげさんの発行やブログで弥右エ門さん家の様子を伝えていく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の時に相談件数や、気がかりな方へのかかわりも知らせるようにする。 ・サロンや地域の行事に利用者本人が参加希望する場合、弥右エ門さん家としても参加できるように支援していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険利用中の方がコロナ禍の環境の変化もあり地域の住民、近所の助けを受け生活できていたことの報告を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では、特に意見はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員会やサロンに参加したり、民生児童委員や福祉委員とも顔なじみとなれるようにしていく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で相談件数など報告しそのことに対して地域としてできることなど、意見をもらえるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員が交代する際には、運営推進会議の目的など、記したものを持参し、会議の案内を渡す前に説明を行なっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議のときに困難事例があげられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との日々のかかわりを写真や動画で知らせ、意見が出やすくなるよう工夫していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通い時の避難後の家族への連絡や対応について想定できることを考える。 ・事業所の避難場所など家族に知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も避難訓練を行い、1回目はコロナ禍のため、利用者、職員のみで行った。2回目は12月に消防署からいていただき避難訓練を予定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画はどういったものか。⇒計画書をみていただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難袋の中身を定期的に更新し、その時に応じた物にしていく。 ・BCPを職員全員で策定していき、それに基づいた実践も検討する。

